

Polje

[ポリエ]とは、石灰岩地域で溶食作用によってできた広い凹地、平野のことです。
秋吉台エコ・ミュージアムは佐山ポリエと呼ばれる谷あいには建っています。

〒754-0302 山口県美祢市美東町赤
TEL・FAX:08396-2-2622
E-mail: akiosiecomuseum@yahoo.co.jp
HP: <http://www.c-able.ne.jp/~mitou-14/>

秋吉台 待ちに待った春 もえぎ色の草原に期待

2月11日に実施予定の「秋吉台山焼き」が、荒天のため延期となった2月14日に行われました。火入れは予定時刻よりも30分遅らせて、午前10時の5連発の打ち上げ花火の合図により、一斉に作業開始です。去年は大部分が燃え残ったため、その分も含めて単純に計算して枯れ草は例年の倍量です。火を着けるとバチバチと音を立てて勢いよく炎が燃え広がり、煙で遠くが霞んで見えます。オレンジ色の炎の後は、入れ替わるように黒い台地が現れます。今年は新緑のはる、もえぎ色の草原が見られそうです。

(写真は2月23日の北山のように)



季節の花 どこにでもあるのだけれど、この時期が見頃かも

ハコベ 畑や庭などどこにでも生えるナデシコ科の越年草。陽当たり良好のところよりも、少し湿りのあるところの方が繁殖旺盛のようで、全体が緑色で美味しそうにも見えます。春の七草の一つですが分かるような気がします。

オランダミミナグサ 生えない場所がないとっていいほど、どこにでもあるナデシコ科の越年草。その割には天気や開花時間にはこだわりがあるようです。この時期には閉鎖化が多く、開放花も曇りや寒い日にはパッチリ開いていません。

ナズナ 畑や田んぼの畔などに多く見られるアブラナ科の越年草。春が最盛期ですが、年間を通してどこかで見られます。写真写りはよくないです。春の七草の一つでもあります、今の1月7日にはなかなか見つかりません。



ベニヤマタケ(あかなば)

山口県のキノコ！！

ベニヤマタケの観察会は雨のため中止しました。その後、雨が止むのを待って出かけました。同じようにやって来た人達と一緒に台上を歩きました。とりあえず、観察会の下見した場所に行くと、枯れたササの葉などをかき分けると、黒い土から出て来たばかりのベニヤマタケが見つかりました。小さくてかわいい真っ赤なキノコです。見かけによらず、食べられます。地元の年配の人は子供の頃、台山(秋吉台のこと)で遊んで、帰りにはアカナバをたくさん採って持って帰り、混ぜご飯を作ってもらっていたそうです。今では貴重なキノコです。



秋吉台山焼き 2年分の枯れ草が一気に燃え広がる

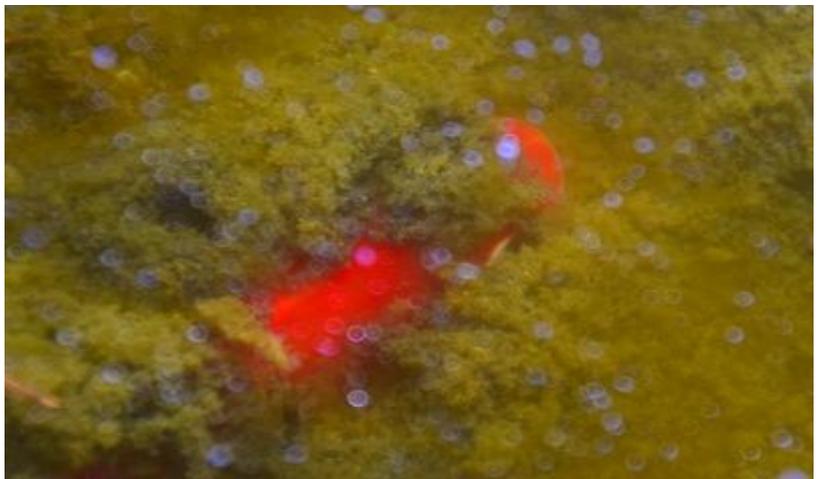
今年の秋吉台山焼きのようすです。やわらかいチガヤなどは燃えてしまいましたが、セイタカアワダチソウなどは硬い茎がほぼそのまま燃え残ります。ネザサも同じです。ハギはそれに加えて株立ちとなっているため、見栄えが悪いようです。



金魚の冬眠 冬ごもり

目？ 開いています！

赤い金魚がメダカの池に来てから約10年。ヒメダカといわれてもらったのですが、どんどん大きくなるにつれて金魚だと分かりました。メダカたちと一緒に住んでいて、餌も一緒に食べています。もしかしたらメダカの分を横取りしているかも…。冬になって寒くなると金魚の動きがなくなります。ある日、その姿が見えなくなっていたので、どうしたのだろうと思って池の中をのぞいて見ると、水底の泥の中に潜ってじっとしていました。冬眠、眠っているのでしょうか。でも、よく見ると目が開いたままです。



4月の行事

4月5日(日) 「化石採集体験」

大正洞桜まつりと同時開催。時間内、先着順に受け付けします。

4月19日(日) 「スヌーピー岩と春の花の観察」

春の花を観察しながらスヌーピー岩に会いに行きましょう。

